

前回の委員会での意見・質問等について

項目	意見・質問等	回答・対応
水環境	濁水の予測は出水時に関する検討が重要	濁度発生源となる上流域の状況を確認するとともに、出水時のデータを適切に整理する
	貧栄養湖でも赤潮は発生する可能性があるため、情報の把握をしておくが良い	中筋川ダムの事例等を参考に、発生した場合への備えを考えていきたい
動物、植物、生態系	樹木伐採後の攪乱状態を把握する調査も重要	モニタリング調査の対象とする
	広葉樹林や植林を、ひとつの樹林環境として扱うのは難しい	見直すこととする
その他	予測を行うタイミングは何時か	工事中は工事の影響が最大となる時、供用時は定常状態で行う
	ダム完成後の景観や外来種対策についても必要ではないか	環境影響評価とは別で必要に応じて考えたい